

2014年9月10日
日本板硝子株式会社

当社グループ製品がイタリアの美術展で使われています

今年の春から夏にかけて、イタリア・ミラノのレアーレ宮で、イタリア・ルネサンスを代表する画家ベルナルディーノ・ルーニーの作品展があり、貴重な絵画および彫刻作品 200 点がガラスケース越しに展示されました。

このガラスケースに当社グループ製品が採用されました。採用されたガラスは、低反射コーティング付きの高透過（低鉄）ガラスを 2 枚組み合わせ、特別仕様の高付加価値ガラスです。

低反射コーティングにより、ガラス表面の映り込みが抑えられ、鑑賞者にクリアな視界を提供します。さらに、ほぼ無色透明な低鉄ガラスを使用することで、ガラスの色味を気にせず対象物の本来の色合いを鑑賞することができます。また、このガラスは、作品の色味や顔料を退色させる主要因である紫外線を 99.9%以上カットする機能も備えています。

今回採用の製品は、12.8mm 厚と一般的なガラスケースよりも厚みがある上、中間膜を挟んでおり、耐衝撃性に優れ、盗難や破壊行為から展示物を保護します。こうしたニーズは世界中の博物館・美術館、および自動車ショールーム、店舗ウィンドウで増えており、それに応える製品です。

当社グループは、2014年5月15日に発表いたしました、長期戦略ビジョンおよび中期経営計画の下で、高付加価値製品の開発・販売に注力し、VA ガラスカンパニーとなることを目指します。

Photo: Andrea Scurati ©

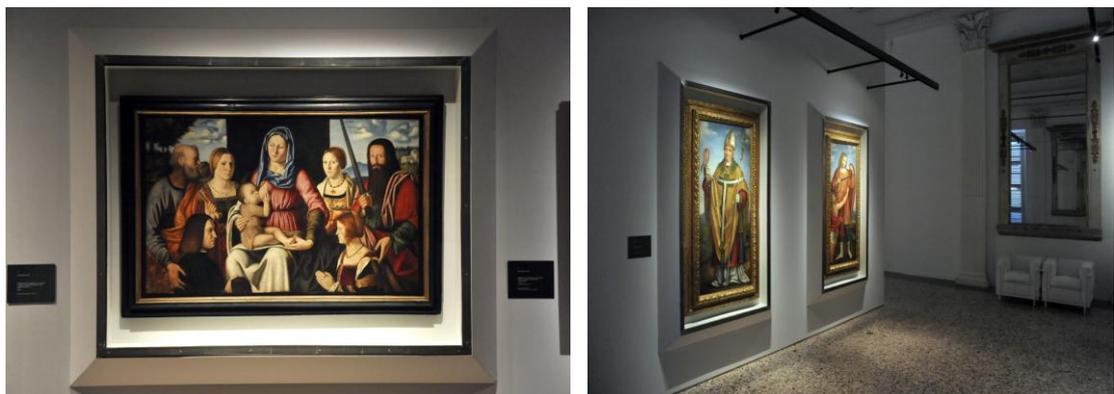


写真) ベルナルディーノ・ルーニーの作品

以上

【お問い合わせ先】

報道関係者：広報・IR部
製品問合せ：お客様ダイヤル

TEL：03-5443-9477
TEL：0120-498-023

(ご参考)

◆オプティビュー™ (低反射合わせガラス) *

低反射、紫外線カット、そして安全。

光の透過性により、ガラスの向こう側の視界もくっきり。可視光透過率をバランスよく高めたことでガラス越しに見たものを邪魔することなく引き立てます。色合いが重要なファクターとなるブティックやショールーム、宝飾店の展示ケースなどで使われています。

*オプティビューは、一般フロート板ガラスに低反射膜をコーティングしたガラスで、高透過（低鉄）ガラスではありません

<http://glass-wonderland.jp/products/optiview.html>



写真上)
通常のフロート板ガラス：反射し、視界が遮られる



写真下)
オプティビュー：映り込みがなく、クリアな視界を実現

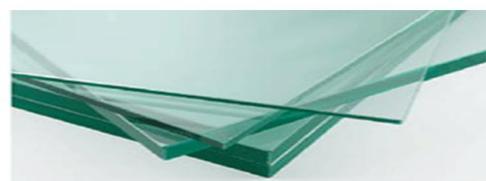
◆オプティホワイト® (高透過ガラス)

鉄分の含有量を少なくすることで、フロート板ガラスにみられる青みを抑えた透明感のあるガラスです。オプティホワイトはガラスを通して色を素直に見せ、現物の色を忠実に表現します。ショーウィンドウや展示ケースなどで使われています。

<http://glass-wonderland.jp/products/optiwhite.html>



写真上)
オプティホワイト：透明感のあるガラス



写真下)
フロート板ガラス：青みがかったガラス